

美桑が丘

小中一貫 学校教育目標「未来につむぐ 自分らしさの創造」

校訓『創造敬愛』

下川町立下川中学校
令和8年度学校だより
第1号 R8.4.30発行

学校経営方針について

校長 永井 真二

4月に着任いたしました校長の永井でございます。東京都出身です。大学4年までを東京で過ごし、教職に就くため北海道へ。宗谷管内の中頓別中学校を振り出しに、名寄中学校、鷹栖中学校で勤務し、教頭として多寄中学校、多寄小学校、士別南中学校で勤務しました。4月から下川中学校でお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月8日の入学式では17名の新入生を迎え、全校生徒46名で令和8年度がスタートしました。入学式では、どの生徒も緊張感の中に中学校生活への意欲と希望が感じられました。子どもたちの明るい笑顔と元気な声が校舎内に響く中で、教育活動を始めることができたことを大変嬉しく思っています。

さて、本校は施設分離型小中一貫校として2年目を迎えます。令和8年4月1日より、下川小学校・下川中学校の学校教育目標を「未来につむぐ 自分らしさの創造」と決めました。子どもたちが日々の経験や人との関わりの中で、「自分らしさの糸を少しずつ紡ぎながら、ありのままの自分を受け止め、よりよく成長しようとする意思を育むこと」、そして「自分を取り巻く社会とよりよく関わろうとする力へとつなげてほしい」、そんな願いが込められています。

始業式や入学式、PTA総会などで子どもたちや保護者、地域の皆様に教育目標と本校の学校経営方針について次のような話をしました。

[目指す学校像]失敗を恐れず、挑戦できる学校

○生徒にとって安全・安心で楽しい学校

○教職員にとって安心して学び、高め合える学校

○家庭や地域にとって信頼でき、子どもが安心して挑戦できる学校

特に、「失敗を恐れず、挑戦する」という言葉を、本校の合い言葉として様々な教育活動を通して子どもたちや教職員に伝えていきたいと考えています。失敗は成長のために欠かせない大切な経験です。これから子どもたちは、勉強や学校行事、部活動など多くの場面で様々な経験を重ねていきます。私たち教職員は子どもたち一人一人の挑戦に寄り添い支える伴走者として、子どもの成長を見守りながら、共にゴールを目指してまいります。

また、小中一貫校として授業や学校行事などを通し、小学校の先生方や地域の方との連携をこれまで以上に深めていきます。その取組を進める中で、私たち教職員も失敗を恐れず、子どもたちの健やかな成長のために、新たな教育活動に挑戦していきます。

令和8年度、小中一貫校としての教育活動を推進していくにあたり、保護者並びに地域の皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。今後とも、ぜひ学校に足を運んでいただき、子どもたちの成長を見守っていただきますようお願い申し上げます、年度の始まりにあたってのご挨拶といたします。

■着任しました！

4月1日から新しく3名の教職員が赴任しましたのでご紹介します。よろしくお願いいたします。

校長

ながい しんじ
永井 真二

前任校：士別市立士別南中学校

教諭

おおくぼ ち穂
大久保 千穂

新採用

期限付採用
(養護教諭)

いりやま まいか
入山 舞夏



4月7日(火)着任式にて、生徒代表から3名の先生方に温かい歓迎の言葉を送られました。

■入学式

4月8日(水)、新入生保護者の皆様や来賓の皆様が見守る中、下川中学校入学式が厳かに行われました。ご多用の中ご臨席いただき、新入生の門出を温かく見守ってくださった皆様に、心より感謝申し上げます。緊張した様子の新入生は、担任の先導で入場しました。新入生紹介では、担任から名前が呼ばれると「はい」と元気よく返事をし、堂々と立ち上がる姿が印象的でした。



「新入生誓いの言葉」では、1年生を代表して小澤菜穂さんが、「一日体験入学を通して、中学校生活や行事、部活動への期待をふくらませる一方で、教科の変化や学習面、生活の変化に不安も感じています。しかし、小学校で培ってきた粘り強さと団結力を生かし、先輩や先生方に学びながら、仲間とともに前向きに学校生活を送っていきたいです」と決意を述べました。

■対面式・部活動紹介

4月9日(木)、本校体育館において対面式・部活動紹介を行いました。対面式は、新入生が中学校生活や生徒会活動について理解を深めるとともに、在校生が歓迎の気持ちを表し、全校生徒が一体感をもつことをねらいとして毎年実施しています。

当日は、吹奏楽部の演奏に迎えられ、新入生が緊張した表情で入場しました。生徒会長からの歓迎の挨拶、新入生代表の力強い挨拶を通して、新たな学校生活への決意や期待が感じられる場面となりました。

その後、生徒会書記局から生徒会活動や学校行事についての説明があり、各常任委員会の委員長からは、それぞれの委員会の役割や活動内容が分かりやすく紹介されました。新入生は、配付されたしおりに手に、中学校生活の具体的なイメージを膨らませている様子でした。



■認証式

4月10日(金)、本校体育館において前期学級役員認証式を実施しました。

式では生徒会書記局の進行のもと、学年ごとに認証状授与が行われ、代表の学年委員長が認証状を受け取りました。その姿からは、今後の活動への強い決意が感じられました。また、学年代表からの決意表明や生徒会代表の呼びかけを通して、全校一丸となって学校づくりに取り組んでいこうとする意識を新たにしました。



■交通安全教室

4月10日(金)、本校体育館において、全校生徒を対象とした交通安全教室を実施しました。本教室は、交通ルールへの理解を深めるとともに、自転車の安全な乗り方について学び、事故を未然に防ぐことを目的としています。

当日は、名寄警察署下川駐在所の北垣雄一様を講師としてお迎えし、自転車の安全利用や事故防止について、DVD視聴と講話を通して分かりやすくお話いただきました。これから自転車通学が本格的に始まる時期を迎える中、生徒たちは「被害者にも加害者にもならない」ために必要な心構えや行動について、真剣な表情で耳を傾けていました。

教室の最後には、生徒代表からお礼の言葉を述べ、学んだことを今後の生活に活かしていこうとする意識を新たにしました。今回の学習を通して、一人一人が交通ルールを守り、安全に行動する大切さを改めて考える機会となりました。



■第1回参観日・全体懇談会

4月11日(土)、本校において今年度第1回参観日を実施しました。年度当初にあたり、学校や学年の教育方針を保護者の皆様にお伝えし、連携を深めることを目的とした行事です。

5校時には全学級で道徳の授業を公開し、生徒たちは保護者に見守られながら、真剣に学習に取り組む様子を見せていました。

授業後の全体懇談会では、学校経営方針や学校生活についての説明に加え、下川町教育委員会から部活動の地域展開について説明がありました。その後、PTA総会および学年懇談会が行われ、意見交換の場となりました。



【1学年】

中学校生活のスタートにあたり、挑戦や対話を大切にしたい学級づくりの方針を説明し、行事予定や生活・学習面について確認しました。



【2学年】

「自主的に行動できる生徒の育成」を目標とし、1年生での経験を生かした成長や宿泊研修について共有しました。



【3学年】

最上級生としての自覚を促すとともに、修学旅行や進路を見据えた1年となることを確認しました。



■学校と家庭の連絡について(年度当初のお願い)

本校では、安全確認を目的として、欠席のご連絡は原則として当日、LINEの場合は8:00まで、それ以降は電話連絡で8時30分までをお願いいたします。

8時30分になっても欠席連絡がなく、登校の確認ができない場合には、お子さんの安全を最優先に考え、学校から保護者の方へご連絡を差し上げたり、家庭訪問させていただいたりする場合がございます。

また、欠席が続く場合や、登下校の様子などでいつもと違う状況が見られる際にも、早めに確認の連絡を行うことがあります。これらは、問題があると決めつけるものではなく、「何もしなければ安心するため」の対応です。

つきましては、以下の2点へのご協力もお願いいたします。

①連絡先(電話番号・緊急連絡先等)に変更がある場合は、速やかに学校へお知らせください。

②学校からの連絡があった際には、可能な範囲で折り返しのご連絡をお願いいたします。

学校と家庭が連携し、子どもたちの安全を守っていけるよう、本年度もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■数学科の少人数指導についてお知らせ

本校の数学科では、少人数指導工夫加配教員の配置により、習熟度別の授業やティーム・ティーチングを取り入れた授業を行っています。

少人数での授業や複数教員による指導により、質問がしやすくなったり、一人一人に応じた支援を受けたりすることができます。

生徒が自信をもって学習に向かえるよう、授業の工夫を重ねています。

■本校の電話対応について

平日は、7:45~18:30 を本校の電話対応時間とさせていただきます。また、土日・祝日は1日中電話がつながりませんので、部活動の欠席連絡等は、顧問へ事前に連絡ください。

5月の予定

- 1日(金) 安全点検日、全校朝会
- 7日(木) 修学旅行 ~9日(土)
- 8日(金) 下川町植樹祭(2年)
- 11日(月) 3年振替休日
- 12日(火) 開校記念日
- 13日(水) 職員会議
- 14日(木) 心電図検査(1年)
- 20日(水) 春の避難訓練
- 21日(木) 体育祭総練習
- 23日(土) 体育祭
- 25日(月) 振替休業、諸費納入日
- 28日(木) 常任委員会
- 29日(金) 英語検定

■生徒の相談窓口の紹介 ~一人で悩まず、相談してみよう~

学校生活の中では、友だち関係のこと、勉強や進路の不安、家庭のことなど、だれにも言えずに悩んでしまうことがあるかもしれません。本校では、生徒の皆さんが安心して相談できる窓口を用意しています。

(1) 学校への相談「おなやみポスト」

「先生に直接話すのは少し勇気がいる…」というときは、北海道教育委員会が設置している「おなやみポスト」を利用することができます。

- 学校の一人一台端末や、自宅のスマートフォン・タブレットから利用できます
- 学校や教育委員会に内容が届き、先生が相談を受け止めます
- 相談内容に応じて、話を聞いたり状況を確認したりしながら、あなたを守ります

おなやみポスト <https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/kodomo-sos/>

※ 学校名や学年、名前を入力することで、必要な支援につなげることができます。

入力した個人情報、相談対応以外の目的には使用されません。

(2) 専門の相談員による窓口

学校以外にも、専門の相談員が24時間対応している相談窓口があります。

子ども相談支援センター

- 電話:0120-3882-56(毎日24時間・無料)
 - メール:sodan-center@hokkaido-c.ed.jp
- ※メール相談は返信に時間がかかる場合があります。

